



なかましんぶん

H30年7月1日 VOL88 小川和代



プール開きも終わり、今年も夏の開幕です！！夏は、心身ともにグーンと子ども達が成長する季節です。夏が終わるころの頼もしい姿を心に描きつつ・・・しっかり遊んで、しっかり学んで、しっかり寝て、しっかり食べて充実した夏を過ごしたいと思います。

色々ありがとうございました。

手作りボランティア、園庭ボランティア、縁日、プール組み立て、本当にありがとうございました。皆様のお蔭です。

どの回にも共通しているのは、「皆の協力」です。この「協力」を傍らで子ども達は、見て感じ取っています。そして、その姿がモデルとなっていきます。これを同じように子どもに教え伝えていく方法が他にあるでしょうか？こうして日々の経験をすべて学びとして、こども達は育っていくのですね！！この経験が、即、こども達のミーティングや日常に、運動会などの団結力にも直結して現れてきます。その学び取る姿勢や、力量は、大人に比べても勝るほどの物があります。なぜって、こども達はまだ真っ白の余白だらけの存在で、何もかもが新しい経験だからです。見て感じたことがどんどん吸収されていくのです。『協力』は保育者だけで見せていく事はできません、本当に感謝です。

縁 日

毎年のことですが、縁のある方々があちらこちらでワイワイガヤガヤ！！こうして年に一度のワイワイガヤガヤはいつまでも人を繋いでくれるものですね。そして、こども達は年々大きくなり・・・去年、一昨年よりもずっと成長した姿を実感できます！これも縁日の醍醐味！！卒園してもずっと遊びに来てくださいね！！

それもこれも、縁日係の皆様のご尽力のお蔭です。ありがとうございました。

記 憶

縁日、ボランティアを通じて、たくさんのコミュニケーションが生まれました。同じ作業をしながら交わす会話・・・この何気ない事柄が親近感を生み出し、連帯感を生みだし、同じ記憶がメモリーされていきます。子ども達は、園で日々こうして育ち、「絆」と「同じ記憶」を作り出しながら過ごしています。素敵なことですよね！！学校に行くき、「無駄話しない！！」というルールを守らなければいけない歳になるまでは、コミュニケーションからしか得られない学びを保障してあげたいものですね。

夏期保育

今年も調整のお願いです。保育の充実のためには、保育者の心身の健康が守られていなければなりません。日頃の疲れを癒しエネルギーを充電するために、今年も順番に夏期休暇を取らせていただきます。つきましては、夏季休暇などで保護者のどちらかがお休みの日は家庭保育のご協力をお願いしたいと思います。残業も休日出勤も厭わず、子ども達のために頑張っている職員のために、ご理解ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。